

第1号議案

OAシステム保守総括業務委託の契約締結について（案）

OAシステムについては、2021年度にリプレースを実施し、同年10月より本格運用を開始するにあたり、1年間の運用・保守業務委託契約を締結した。（第316回理事会（2021年9月29日開催）第2号議案「OAシステムリプレース以降の運用・保守業務委託の契約締結について」）

今回、契約満了に伴い、以下のとおり一部見直した上で、今後1年間の契約を締結する。

1. 契約見直しの概要

- (1) 契約事務の効率化のため、現行の契約内容に加え、旧システムからの継続利用機器や第二事務所設置で導入した機器に関する他の保守契約の内容を統合
- (2) ヘルプデスク稼働超過常態化の解消・サポート範囲の拡大等のための体制強化

2. 調達方法

- (1) 調達先選定：随意契約
会計規程第23条1項（1）、契約の性質又は目的が競争入札を許さないときに該当するため、随意契約とする。
- (2) 調達先：富士通株式会社

3. 契約期間

2022年10月1日～2023年9月30日

4. 契約の公表

「会計・調達業務の細則に関する規程」第24条（契約の公表）の規定に基づき、契約締結後、契約先、契約金額、契約締結日を公表する。

5. その他

- (1) 秘密情報の開示：あり（情報セキュリティに関する書面を受領済み）
- (2) 再委託：あり（再委託承認申請書を受領済み）

以上

【添付資料】

別紙1：OAシステム保守総括業務委託（非公表）